



稲穂

小樽市立稲穂小学校
学校だより No.5
令和6年 7月22日
文責 校長 遠藤 隆典

【学校の教育目標】
りこうで たっしやで
ほがらかな 稲穂の子

稲穂小 WEB



30日間の夏休み、チャレンジングな経験を大切に！

校長 遠藤 隆典

今日で1学期が終了です。日々保護者・地域の皆さまが登下校ならびに教育活動での子どもたちをあたたく見守ってくださったおかげで、大きな事故等なく1学期を終えられることに感謝申し上げます。ありがとうございました。子どもたちは、この3ヵ月半、頑張っ通い続け、日々の教育活動に一生懸命に取り組む頑張りを発揮していました。それぞれの頑張りをご家庭でもしっかり褒めてあげていただければと思っています。

さて、今年の夏休みは、小樽市立学校は30日間という過去にない長い夏休みとなります。安全に気を付けることは何より重要ですが、ぜひ、時間を有効に活用して普段なかなか経験できないような夏休みならではの体験を重ねていくことを願っています。

ある研修の機会に、「小学生時にチャレンジングな経験をたくさんした子どもほど、高校3年生までに社会への関心が高く将来の目標をもつことができている」という全国の調査データに基づいた提言を見ました。その提言では、子ども時代の大切なチャレンジングな経験を示す指標として5種の経験が示されていました。 ※チャレンジング=取り組み甲斐、やりがいのある

- 好奇心・探究の経験……疑問に思ったことを自分で深く調べる。
- 果敢な挑戦の経験……無理だと思ふようなことに挑戦する。
- 将来を考える経験……自分の進路(将来)について深く考える。
- 夢中・没頭の経験……夢中になって時間が経つのを忘れる。
- 達成・自身の経験……難しいことができて自信がつく。



じっくり観察する・育てる・採集する・調べる・こつこつつくる…自分が「はてな?」「やってみたい!」と思ったことに時間を忘れて取り組む経験の積み重ねが、子どもの中に将来たくましく生きていくための自信や探究心・挑戦心の土台となっていくということです。学校でもチャレンジ2024の取組を進めていますが、夏休み期間に、子どもたちが時間をかけたチャレンジングな経験に挑戦できたのなら、充実感が更に豊かなものになっていきます。できるかどうかという不安は吹っ飛ばして、たとえ困難なことでも自分がやってみたいチャレンジングな経験を子どもたちが実行していくことを期待しています。



現在の日本の子どもたちが社会への関心や将来に対する夢など目標をもてていないことは、各種調査結果で明確になり危惧されていることです。子ども時代から忙しく、興味をもったことでも夢中になって取り組む時間がない、余裕がない社会環境になっていることが要因なのかも知れません。保護者の皆さまには、18歳になったときのお子さんの豊かな成長をイメージして、ぜひこの夏休み中に、子どもに時間を委ねて、子どものチャレンジングな気持ちと行動を後押ししていただければと思います。よろしくお願いいたします。

8月22日(木)2学期始業式に、充実感あふれる笑顔で会えることを楽しみにしています。

ふるさと学習 潮音頭を学びました！

全校児童が、若柳流師範の大橋さんから潮音頭を学びました。小樽の夏の風物詩とも言える潮音頭、2学年ずつ体育館で踊りを学び、最後は、大きな円になり、かけ声を出しながら踊り進む練習をし、楽しく踊りを覚えることができました。PTA 事務局の皆さまもサポートに来てくださりありがとうございました。

練習を生かして、27日のおたる潮まつりで思い切り踊る姿にどうぞご期待ください！



人・地域とかかわり豊かに学んだ1学期！ありがとうございました！

1・2年 せいかつの学習で、学校栄養教諭の食育出前授業を受けました。いろいろな野菜を食べるとそれぞれが体に大切なはたらきをしてくれることを学びました。また、1・2年生は、まち探検で、校区の様々な場所を歩き、施設等も目で見て学びました。

2年生は、小樽自然の村の体験農園でジャガイモとトウモロコシをうえつける農業体験もしました。一人一人畑で土の中にうえつけました。秋の収穫が楽しみです。



3・4年 郷土についての多く学んだ1学期でした。3年生は、小樽運河の歴史を講師の吉田さん（小樽市教育委員）から学校で学んだ後、現地で運河を見学しながら小樽にとっての運河の大切さを学びました。後日、一人一人が端末で作成した「未来の運河プロジェクト」へのアドバイスをいただきました。

4年生は、北海道新聞社の方に、大切な情報を伝える新聞記事のポイントや見出しの書き方の出前授業をしていただき、文章を書くコツを学び深めることができました。社会科の小樽の歴史の学習では、小樽観光ガイドクラブの山川先生に事前学習で港や運河を学び、後日、屋形船で船から港を見学し様々な施設や歴史について学びました。



5・6年 情報モラル教室で、外部講師からスマホ等を利用した SNS トラブルの防止へ向けた言葉(メッセージ)によるコミュニケーション能力を高める考え方を学びました。

5年生は、小樽海上技術短期大学校で行われた「船と船員さん教室」に参加し、船の仕組みや操作、船員さんの仕事について学びました。ロープワークや海図の見方、操船シュミレーターなど貴重な経験ができました。

6年生は、福祉をテーマに、手話協会の方に手話を学び、社会福祉協議会の方に高齢者疑似体験の出前授業を受けました。体験を通して、自分ごととして介護や福祉について理解を深めることができました。



連絡▶▶保護者有志による「朝のラジオ体操会」今年も実施！▶▶7/29～8/2 6:20 玄関前集合です！